

教育目標

- ◎自ら学び考える子
- ◎心豊かで思いやりのある子
- ◎健康でたくましい子



令和8年度学校だより 6月号 6月12日

よい子 つよい子 かこい子

西原町立西原小学校
児童数 537 名
発行者 校長 宮平安智

6月23日「慰霊の日」 9月7日「沖縄市民平和の日」

6月23日は「慰霊の日」です。沖縄県では戦争の悲劇が再び起こることがないように、恒久の平和を希求するとともに、沖縄戦で犠牲となった御霊（みたま）を慰めるため、6月23日を「慰霊の日」と定めています。昭和20年6月23日に組織的な抵抗は終わりましたが、その後も戦闘は続き、8月6日には広島へ、8月9日には長崎へ原子爆弾が投下され、大勢の人が犠牲となりました。同年、8月15日ようやく敗戦を宣言し、9月2日に東京湾のミズーリ号上にて連合国に対し降伏調印が行われました。

沖縄においては、9月7日に現在の嘉手納空軍基地内(旧越來村森根)に3将軍が召還され、アメリカ第13軍司令官スティールウェル大将に対し「南西諸島の全日本軍を代表して無条件降伏」を申し入れ、6通の降伏文書に署名し、この日をもって正式にアメリカ軍に降伏し、名実ともに沖縄戦が終わりました。沖縄市では降伏調印が行われた9月7日を「沖縄市民平和の日」とし、二度と戦争を繰り返さず、後世へ平和を継承していく事を目的に平成5年に「沖縄市民平和の日を定める条例」及び「平和月間等に関する規則」を制定しました。今年には戦後81年、この機会に「沖縄戦」について、「平和」について、お子様と一緒に考えてみてはどうでしょうか。



平和祈念資料館

開館時間 午前9時～午後5時
混雑が予想されます。交通規制等にご留意ください。
糸満市字摩文仁 614-1 番地
Tel098-997-3844

西原町平和月間

西原町は去る沖縄戦の激戦地となり、住民の約半分に及ぶ尊い生命と多くの財産、そして貴重な文化遺産や自然を喪失しました。そのために、町民の反戦平和を希求する心はとりわけ強いものがあります。沖縄戦終結から81年を迎えた今日、戦争体験者の減少、戦争を知らない世代の増加と相まって、戦争の歴史的教訓が年々風化しつつあります。西原町では毎年6月を「西原町平和月間」と位置づけ、各種平和事業を通して、あの忌まわしい沖縄戦の悲劇と教訓を忘れず、後世に語り継ぎ、幅広い世代に向けた平和に対する意識の啓発・高揚に努めています。

平和の約束2026

(※西原町広報より)

音楽文化を通して平和の尊さを考え、平和の心を醸成し、幅広い世代に向けて平和意識の高揚を図ることを目的とした音楽イベントが開催されます。

- 【主催】 西原町
- 【共催】 西原町教育委員会
- 【日時】 6月23日（火）慰霊の日
開場：午後3時30分 開演：午後4時
- 【場所】 さわふじ未来ホール

プログラム

- LIVE 海勢頭 豊
- 西原東小学校 音楽部
- 平和のメッセージ（西原町子ども会育成連絡協議会）
- 読み聞かせ・朗読（読みあいネットワーク喜楽星7）
- 創作太鼓集団 棚原弥勒太鼓
- LIVE ディアマンテス



平和集会 6/9(火)

去る6月9日に平和集会が行われました。講話をしてくださった方は沖縄県遺族会連合会に所属する瀬長 和枝様でした。瀬長さんは沖縄県内の学校などで平和学習の講師を務め、自身の沖縄戦の体験や戦後の様子などを子ども達に伝える活動を展開しています。



